

ふれあいの輪を広げ、住みよい門沢橋を！

R5 第6号  
令和6年3月3日  
発行者  
門沢橋自治会  
会長 大澤 均

# 門沢橋自治会だより



## 令和5年度を振り返って

日頃より、自治会活動にご理解、ご協力をいただき感謝申し上げます。

今年度も早いもので残り僅かとなりましたが、お陰様で計画した事業は全て実施することができました。改めてお礼申し上げます。

令和2年度以降、当自治会においても新型コロナウイルス感染症により、事業の実施制限・中止を余儀なくされていましたが、昨年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が2類から5類へ移行されたことにより行動制限が緩和され、4年振りに「盆踊り大会」を開催することができました。また、「敬老のつどい」ではコロナ禍前より多くの方のご参加をいただきました。

このように、当自治会においても会員、組長、委員の皆さま、各種協力団体のご協力のもと活気・賑わいが戻りました。

昨年12月、新たな取組みとして一部の地区でとなり近所の「安否確認」訓練を実施しました。これは、災害発生時には早期に「安否確認」を行い、必要な対応をすることが重要なことから実施したものです（阪神・淡路大震災では、倒壊した建物から救出された人の約8割は、家族や近隣の住民などによって救出されています。）。

自治会を取り巻く環境は、年々変わっています。新たな課題が生じ、新たな取組みが必要になっています。

皆さま、より一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

門沢橋自治会  
会長 大澤 均



## ◇ 『どんど焼き』 を開催

1月14日（日）11時から門沢橋第一児童公園で、「どんど焼き」が開催され、180程のご家族などが参加されました。無病息災、家内安全などを願いました。



## ◇ 令和6年度 自治会三役について

令和6年1月13日、役員選考委員会（門沢橋自治会規約第24条に規定；自治会長経験者10名で構成）において、令和6年度の自治会三役が次のとおり選考されました。この選考結果については、4月下旬開催予定の総会において提案・承認をいただきますが、4月1日以降はこの体制で運営してまいります。  
ご了解の程、お願いいたします。

令和6年度三役

会 長 二見 宏二

副会長 武井 勝男

会 計 富塚 悟